

お知らせ

2026年9月3日

株式会社NANKAI
eスタジアム株式会社

**ミズノスポーツサービスと連携し、運動指導の知見を活かしたジュニア e スポーツ選手の育成へ
競技力と健康を両立する育成モデルの確立を目指し、身体づくりのトレーニングを実施しました**

株式会社NANKAI(代表取締役社長:岡嶋 信行、以下「NANKAI」)および e スタジアム株式会社(代表取締役社長:加藤 寛之、以下「e スタジアム」)は、2026年7月26日に、ミズノスポーツサービス株式会社(代表取締役:薬師寺 洋彰、以下「ミズノスポーツサービス」)と連携し、ジュニア e スポーツ選手を対象とした『トレーニング講座』を実施しました。

ミズノスポーツサービスが、e スポーツの教育分野や選手育成において、民間企業と協業するのは今回が初めてです。今後、NANKAIおよび e スタジアムは、ミズノグループであるミズノスポーツサービスが長年培ってきた運動指導の知見を、ジュニア e スポーツ選手の育成現場に取り入れ、子どもたちの競技力向上と健康を両立する育成モデルの確立を目指します。



近年、e スポーツでは、ジュニア世代の競技人口が拡大し、競技技術や戦術といった選手育成が本格化しています。その一方で、プレイヤーの健康維持や身体づくりに関する取組みは十分に浸透しておらず、いまだ体系的な整備が進んでいるとはいえない状況にあります。

長時間にわたる同一姿勢の継続や、指先への反復的な負荷、集中力の維持は、プレイヤーのコンディションと密接に関わっています。子どもたちが安全かつ継続的に競技へ取り組むためには、適切な身体の使い方を習得することが不可欠であり、それは競技力の向上だけでなく、心身の健全な成長にもつながるものと考えています。

こうした背景から、NANKAIと e スタジアムは、スポーツ分野での豊富な運動指導の実績を持つミズノスポーツサービスの協力を得て、既存スポーツの分野で長年培われてきた身体づくりと運動指導の知見を、e スポーツ選手の育成現場に取り入れる本プログラムを実施しました。

本プログラムの特徴

① 競技力を支える身体をつくる

e スポーツには、指先の細かな反復動作や姿勢の維持、長時間にわたる高い集中力の持続など、競技特有の身体的負荷が伴います。本トレーニングでは、身体を整えることが競技力向上を支える重要な要素と位置づけ、子どもたちが自身の身体の状態に意識を向けるきっかけを提供しました。これにより、競技を長く続けるための基盤づくりを目指します。

② 専門家の知見を、e スポーツ選手の育成現場に届ける

スポーツ指導の専門家が、e スポーツ選手特有の身体的特性を踏まえたプログラムを設計し、現場で直接指導を行いました。専門家による実践的な指導を通じて、子どもたちが身体を動かしながら学ぶ機会を創出し、競技力向上と健康的な競技活動の両立を支援します。また、e スポーツを一つの競技として捉え、その育成環境の充実を図ります。

③ 企業・自治体・専門機関の連携

e スポーツに関わる民間企業（NANKAI・e スタジアム）と自治体（泉佐野市）、スポーツ分野の専門事業者（ミズノスポーツサービス）が連携することで、一企業のみでは実現が難しい育成環境の提供が可能となりました。本取組みをモデルケースとして、将来的には他地域や他チームへの展開も視野に入れながら、持続可能な育成環境の構築を目指します。

実施概要

実施日：2026年7月26日(日)

対象：泉佐野市 e スポーツ強化指定選手／ジュニア e スポーツチーム「^{イーリトル スター}eLittle Star」所属選手

講師：ミズノスポーツサービス株式会社 笹倉 慎吾氏

会場：e スタジアムなんば本店内 ENTER FORCE.36 XR field

参加人数：12名

主催：株式会社NANKAI／e スタジアム株式会社

協力：ミズノスポーツサービス株式会社

■ 講座内容

今回は、「泉佐野市 e スポーツ強化指定選手」と「eLittle Star」の選手が参加し、両チームによる交流会からプログラムをスタートしました。

講座内では、e スポーツ競技とは異なる形で身体を動かす機会を創出することを目的に、競技中に多く使用する指先の動きを意識した体操をはじめ、頭と身体を同時に使う運動や、フラフープを活用した協力型トレーニングなど、多彩なプログラムを実施しました。

参加した選手たちは、講師の指導のもと、声を掛け合いながら各プログラムに積極的に挑戦しました。日頃はパソコンなどの機材に向かって競技に取り組むことが多い選手たちが、全身を大きく動かしながら交流を深め、チームの垣根を越えて楽しそうに取り組む姿が見られました。



指・手首の柔軟性・可動域向上を図る体操



協調性・情報処理能力の向上を目的としたトレーニング

参加選手／保護者よりコメント

《参加選手》

- ・「身体を動かしたことで身体が温まり、プレイにも良い影響があった。普段よりも頭の回転が速くなったようにも感じた。」
- ・「指のストレッチで指が動かしやすくなった。これからはゲームだけでなく、運動もバランスよく続けていきたい。」

《保護者》

- ・「スポーツとeスポーツは一見すると離れたものに感じるが、今回の体験を通じて、脳と身体の動きがつながっていることを知ることができた。身体づくりや効果的な動かし方について、スポーツ分野の専門的な知見から直接学べる機会は、とても有意義だと感じた。」
- ・「運動を取り入れたプログラムを通じて、初対面の子とも自然にコミュニケーションを取りながら、楽しそうに活動している姿を見ることができた。eスポーツだけでは見られない一面が印象的だった。」

講師 笹倉 慎吾氏よりコメント

子どもが主体となっていく運動や身体を使った遊びは、体力の向上だけでなく、思考力・判断力・表現力を育むことにもつながります。また、身体を動かすことで心身の健康が保たれ、気分転換やストレス解消にも効果があります。子どもの健やかな成長のためには、こうした“運動遊び”の機会を確保することも大切だと感じています。

今回、eスポーツの選手の子どもたちと運動プログラムを実施する中で、リラックスした笑顔が見ることができました。また、自身の体を使って考え、意見し表現することはゲームの中でのチーム戦にも生きてくると感じています。運動を通じて、お互いを深く知る機会になっており、今後もこうした運動の機会を創出できればと考えています。

ミズノスポーツサービス株式会社 会社概要



代 表 者: 薬師寺 洋彰

本社所在地: 大阪府大阪市住之江区南港北1丁目12-35

事業内容: ミズノ株式会社の 100%出資子会社として、スポーツ施設等の管理運営をはじめ、スポーツスクール、各種運動プログラムやスポーツイベントの企画・運営など、幅広いスポーツサービス事業を展開しています。子どもから高齢者まで幅広い世代を対象に、スポーツや運動に親しむ機会を提供しています。

「泉佐野市 e スポーツ強化指定選手」について



泉佐野市は、関西国際空港を有する国際拠点としての特性を活かし、e スポーツを軸とした観光・産業・教育の融合による地域活性化を目的に、「e スポーツ MICE コンテンツ実証事業」を推進しています。

その取組みの一環である「泉佐野市 e スポーツ強化指定選手」制度では、選考会で選出された選手を対象に、プロ e スポーツチームによるコーチングをはじめ、健康・身体づくり、オンライン・ICT/AI リテラシー、地域貢献活動など、競技技術の向上にとどまらない多様なプログラムを実施しています。

これらの活動を通じて、指定選手の競技力の向上はもとより、社会性や主体性なども含めた総合的な成長を支援しています。

ジュニア e スポーツチーム「eLittle Star」について



「eLittle Star」は、大阪・なんばを拠点に活動する、小学生・中学生を対象としたジュニア e スポーツチームです。e スポーツタイトルの元プロ選手をはじめとする、第一線で活躍してきた講師陣が携わり、プレイ技術や戦

術の指導を行っています。競技力の向上のみならず、コミュニケーション能力や協調性、主体性といった人間的成長を重視した教育プログラムを実施しています。挨拶や礼儀、仲間との関わりを通じて社会性やチームワークを育むほか、活動ごとの目標設定と振り返りを通じて、自ら考え、課題を解決する力の育成にも取り組んでいます。また、子どもたちが安心して活動できる環境づくりにも注力し、プレイ時間の管理や正しい姿勢の指導、視力への配慮など、安全面・健康面を意識した取り組みも行っています。

2026年5月には、大阪市が実施する「大阪市習い事・塾代助成事業」の参画事業者として認定され、対象となる一部の活動では、同事業の助成を利用して参加いただけるようになりました。

【参考】ジュニア e スポーツチーム「eLittle Star」について: <https://elittle-star.com/>

以上